

GoPro、バッテリー搭載コントロールグリップ「Volta」が付属した HERO10 Black Creator Edition をリリース

エミー賞受賞の HyperSmooth 4.0 プレ補正機能、プロレベルの 5.3K ビデオ、指向性マイク、LED ライトモジュール、Volta バッテリーグリップを集約したクリエイションツール

Volta グリップは、片手で簡単に操作可能なカメラボタンを搭載し三脚としても使用可能
HERO10 Black で 5.3K ビデオが 4 時間以上撮影可能に



GoPro (NASDAQ : GPRO) は、同社の HERO10 Black カメラのスペシャルエディション、[Creator Edition](#) (クリエイターエディション) を発表しました。エミー賞受賞の際に高い評価を受けた HyperSmooth 4.0 プレ補正機能、シネマティックで鮮明な 5.3K ビデオ、長時間の撮影に活躍する新しいバッテリー・カメラコントロールグリップ「Volta」を一つに集約したクリエイションツールです。

GoPro の CEO 兼創業者、ニコラス・ウッドマンは次のように述べています。「HERO10 Creator Edition は、言わば片手で持てるハリウッドです。プロフェッショナルクオリティの Vlog や映画制作、さらにはライブストリーミングを行うことができます。」「予備バッテリーやギアは家に置いたまま、Creator Edition で 1 日中撮影できます。GoPro のバッテリー切れより先に、自分の疲れと空腹の方が気になるでしょう。」

HERO10 Black Creator Edition は、4 つのプレミアムな GoPro 製品を 1 つのオールインワン撮影デバイスに集約した製品です。

1. HERO10 Black : エミー賞受賞の HyperSmooth 4.0 ビデオブレ補正、プロ品質の 5.3K ビデオ、最大 8 倍のスローモーション、魅力的な TimeWarp 3.0、23MP 写真など。
2. Volta バッテリー・リモートコントロールグリップ : 4K30fps で約 4 時間撮影可能。内蔵のカメラボタンを使えば、カメラを片手で操作できます。Volta をカメラから取り外して最大 30m の距離からワイヤレスリモートコントローラーとして使用することも可能。
3. メディアモジュラー : オーディオを強化する指向性マイク、2 つのゴールドシューマウント、3.5mm マイクポート、HDMI 出力用ポート。
4. ライトモジュラー : 4 段階最大 200 ルーメンのパワフルな LED ライト。

[Creator Edition](#) は、GoPro.com にて発売中で、メーカー希望小売価格は 99,260 円、GoPro サブスクリプションユーザーは 76,470 円にてご購入いただけます。また、現在プロモーション実施中につき、購入時に初めてサブスクリプションに加入するユーザーは Creator Edition と HERO10 Black のプロモーションを組み合わせると合計 71,270 円でご購入いただけます。



■ バッテリーグリップ「Volta」



[Volta](#) ならバッテリー切れを気にすることなく、長時間の撮影に対応できます。このスタンドアロンプレミアムバッテリーグリップの特徴は以下の通りです。

- 5.3K30 fps で 4 時間以上撮影：内蔵の 4900mAh バッテリーは、お使いのカメラの標準バッテリーと組み合わせると撮影可能時間が約 3 倍になります。解像度を下げればさらに長時間の録画が可能です。
- グリッピー体型のカメラボタン：GoPro をグリップに取り付けた状態で、片手で簡単に操作できます。
- ワイヤレスリモートコントローラー：Volta をカメラから取り外して、カメラのリモートコントローラーとして使うことも可能。最大 30m の距離から集合写真やセルフイーをリモートで簡単に撮影できます。
- 三脚を内蔵：三脚でカメラを固定すれば、長時間のタイムラプスや固定ショットなども思いのままです。
- 全天候型：雨や雪にも対応します。
- 環境への配慮：プラスチック部品の 35% に再生材料を使用しています。

[Volta](#) は HERO9 Black にも対応しています。また、GoPro MAX や旧モデルの GoPro カメラなどの USB-C 互換デバイスの充電が可能です。

[Volta](#) は GoPro.com にて発売中で、メーカー希望小売価格は 16,500 円、GoPro サブスクリプションユーザーは 11,550 円にてご購入いただけます。なお、国内正規販売店での発売は 5 月中旬頃を予定しています。

■ GoPro, Inc. について

2022 年に創立 20 周年を迎えた GoPro は、世界をとことん楽しむ人々のために、臨場感を余すところなく共有できるさまざまなツールを提供しています。GoPro、HERO およびそれぞれのロゴは米国およびその他諸国における GoPro, Inc. の商標または登録商標です。